

目で見える資料

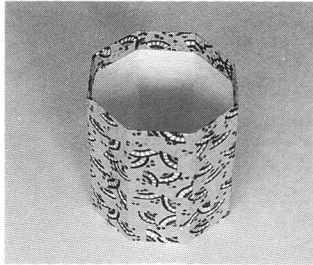
捨てればごみ，生かせば資源

牛 乳 パ ッ ク の 活 用

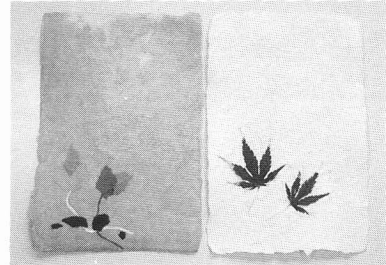
科学技術教育部技術・家庭科教育係

環境教育的視点からの取り組みとして，牛乳パックの活用例を2点紹介する。ごみの再生を通して，限りある資源を有効に活用する大切さに気付かせる。

《その1》 小物入れ



《その2》 手すきハガキ作り

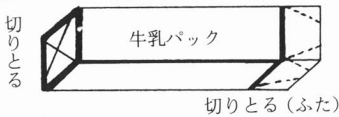


<材料>

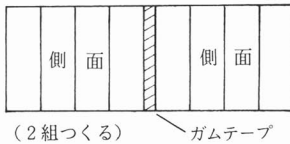
- ・牛乳パック（1リットル入） 5個
- ・千代紙や包装紙など 25×80cm
- ・ガムテープ，のり，カッターなど

<作り方>

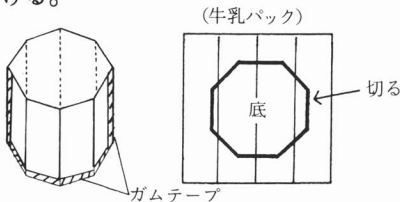
1. 牛乳パック5個を解体する。



2. 側面2個をガムテープでつける(2組作る)。



3. 八角形にして2組を重ね，形を作り底を張り付ける。



4. 周りと底に千代紙を張る。

<材料>

- ・牛乳パック（1リットル入） 1／4枚
- ・木杵 タテ148×ヨコ100×高さ20mm 1個
- ・網（市販：網戸用） 150×200mm 2枚
- ・ミキサー，バット，板，タオルなど

<作り方>

1. 牛乳パックを2つに裂き，鍋で10分間煮る。ビニールをはがしミキサーに入れ，水500mlを注ぎ約3分間かき混ぜ，パルプ液を作る。
2. パルプ液を，すぐに木杵に流し込む。水切りし，杵をはずす。はがきの上に網とタオル，板を載せ，体重をかけて水分を取る。アイロンで乾かす。

